

令和7年度 農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)のうち
地域資源活用価値創出推進事業(農泊推進型)事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和7年度に実施された「(地域資源活用価値創出対策)のうち地域資源活用価値創出推進事業(農泊推進型)」の事業について、「農山漁村振興交付金農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記4」の第10の2の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和7年度に交付金事業を実施した沖縄県内の1地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。
その結果、優良と認められる地区が1地区との評価結果となった。

3. 各地区の評価結果

1件

農政局等	都道府県	市 町 村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評 価 コ メ ン ト
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
沖縄総合事務局	沖縄県	大宜味村	おおぎみツーリズム地域協議会	/	/	/	/	/	/	● ■	/	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) ◇…目標年度(計画) ◆…目標年度(実施済)
重点指導 ▼…重点指導(通知) △…重点指導(結果報告予定) ▲…重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調 評価対象外…評価対象外

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記4の第10の3の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長:杉村 泰彦(琉球大学教授)

委員:幸喜 徳子(沖縄石油ガス株式会社 代表取締役会長)、田中 政宏(株式会社リクルートライフスタイル沖縄 代表取締役社長)

【令和8年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会
1 日 時 :令和8年8月25日(火) 14:30～16:00 2 場 所 :沖縄総合事務局 会議室 3 議事概要 ① 令和8年度評価対象地区の評価方法について 本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。 ② 令和8年度評価対象地区の評価及び取組状況について 令和7年度に事業を実施した1地区の、取組概要、評価案に関して説明し、質疑応答を行った。 4 主な意見 ・おおぎみツーリズム地域協議会:体験プログラムの磨き上げ等の取組は計画どおり実施され、事業実績の目標も達成し、実施体制も整備されていることから、総合評価はA評価とした。